													争。	養養号	0	137
					3	平成	28年度行	了政 事	事業レ	<u> ビュ</u> ·	ーシート	(厚生的	労働省)
事業名 エイズ発生動向調査経費						担当部	ß局庁	健康局			作成責任者					
事業開始年度		Ē	昭和59年度 事業終了 (予定)年度		終了予定な	なし 担当課室		課室	結核感染症課		浅沼 一成	:				
€	計区分	-	一般会計													
根拠法令 (具体的な 条項も記載)			感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成10年法律第114号)第11条										全症候群に関する特定感染症予防指針」 労働省告示第21号			
主要	主要政策・施策			男女共同参画						主要経費その他の事項経費						
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)																
(5行	事業概要 (5行程度以内。 別添可)		都道府県からのHIV感染者、エイズ患者の報告をとりまとめ、状況を分析することで、今後のHIV感染、エイズの流行を阻止するための施策へ役立てる。													
身	尾施方法	Ī	接実	手施												
							25年度		26年度		27年度			28年度	2	9年度要求
				当神	刃予算		4		3		3			3		3
			補正予算 予算 前年度から繰越し の状		E予算	-			-		-			-		
	r Adrika				-			-	-			-			-	
	予算額 · 執行額		況 翌年月		へ繰越し	-			-	-		-				
(単	位:百万円	1)		予備費等			-		-		-	-		-		
			計			4		3		3			3		3	
			執行		額	3			3		3		_			
				執行率((%)		75%		100%		100%					
			定量的な成果目標			成果指標			単位	25年度	264	手度	27年度	中間目標	目標最終年度	
	目標及び 果実績	成	前年度のHIV検査相談件		HIV検査相談件数			成果実績	件	281,801	296	.041	263,523	- 年度	毎 年度 <u> </u> -	
/—	米夫模 ウトカム) 前					F	目標値	件	284,818	281	,801	296,041	_	前年度以上	
		奚	数 						達成度	<u>%</u>	98.9		5.1	89	_	-
红彩		,				指標				単位	25年度		丰度	27年度	28年	上 度活動見込
	指標及び 動実績		エイズ動向委員会の開催実						活動実績		4		4	4		4
(ア	ウトプット	•)]				績	績		当初見込み		4		<u>. </u>	4		4
						根拠	—————————— 根拠			単位	25年度		F度	27年度	28年	· 度活動見込
単	位当たり					スト =	スト = Χ ∕ Υ		単位当たりコスト	円	950,000	850	,000	775,000	-	75,000
	コスト		X: 執 Y: 活動実			い行額 績(見ど			計算式	/	3,400,000/4	,400,000/4 3,400,000/4 3,100,000/		3,100,000/4	3,100,000/4	
平			l予算目 28年度当初		予算 29年度要求						主	な増減	理由			
					0	0 -		-								
第 8					0	0										
位 2	委員等的	委員等旅費			1		1									
9年度予	社会保障	章関係	情報	化業務	2		2									
カ度	庁費							\dashv								
) 算 内																
訳		1.	+		2		3									
	l	計 3					J									

Ⅰ-5 感染症など健康を脅かす疾病を予防・防止するとともに、感染者等に必要な医療等を確保すること 政策 Ⅰ-5-1 感染症の発生・まん延の防止を図ること 施笛 中間目標 目標年度 25年度 26年度 27年度 定量的指標 単位 年度 年度 実績値 策評価、 目標値 本事業の成果と上位施策・測定指標との関係 財政 都道府県からのHIV感染者、エイズ患者の報告をとりまとめ、状況を分析することで、今後のHIV感染、エイズの流行を阻止するための施策へ役立 再生アクシ て、エイズ対策を推進し、目標達成に寄与する。 改革 項目 分野: 3 計画開始時 中間目標 日標最終年度 ン 27年度 28年度 単位 (第一階層) 年度 年度 プログラム 成果実績 アクショ 日標値 達成度 % との関係 中間目標 目標最終年度 計画開始時 単位 27年度 28年度 プ政 (第二階層) 年度 年度 年度 第二階層 ノログラム 収再生 成果実績 Ρ 目標値 _ _ 達成度 本事業の成果と改革項目・KPIとの関係 事業所管部局による点検・改善 項 目 評価 評価に関する説明 HIV/エイズの発生動向を把握・分析し、国民に還元すること 事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。 0 は、感染拡大防止の観点から重要なものであり、社会の ズ反映している。 費投 感染症法において、国及び都道府県等は、感染症に関する 情報収集・分析を図らなければならないとされており、全国 入の のHIV/エイズの発生動向を収集・分析し、情報を国民及び 地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。 0 地方公共団体等に還元することがHIV/エイズの感染拡大防 必 止の観点から重要であることから、地方自治体等には委ね ることができない。 性 HIV/エイズ患者の発生動向を収集・分析し、情報を国民及 政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い び地方公共団体等に還元するため、優先度の高い事業であ \bigcirc 競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。 0 般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、 無 ・者応札又は一者応募となったものはないか。 少額随意契約により選定している。 **事業の効率** 競争性のない随意契約となったものはないか。 無 受益者との負担関係は妥当であるか。 単位当たりコスト等の水準は妥当か。 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 HIV/エイズの発生動向調査、エイズ動向委員会開催のため 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 0 に必要な謝金、旅費等に支出しているものであり、真に必要 なものに限定されている。 不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) 報告書の印刷部数の削減に努めている。 その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。 0 成果実績は成果目標をやや上回っており、見合ったものと 成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。 0 なっている。

0

0

見込みどおり活動できた。

HIV/エイズ患者の発生動向を収集・分析し、情報を国民及

び地方公共団体等に還元し、活用している。

事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果

的あるいは低コストで実施できているか。

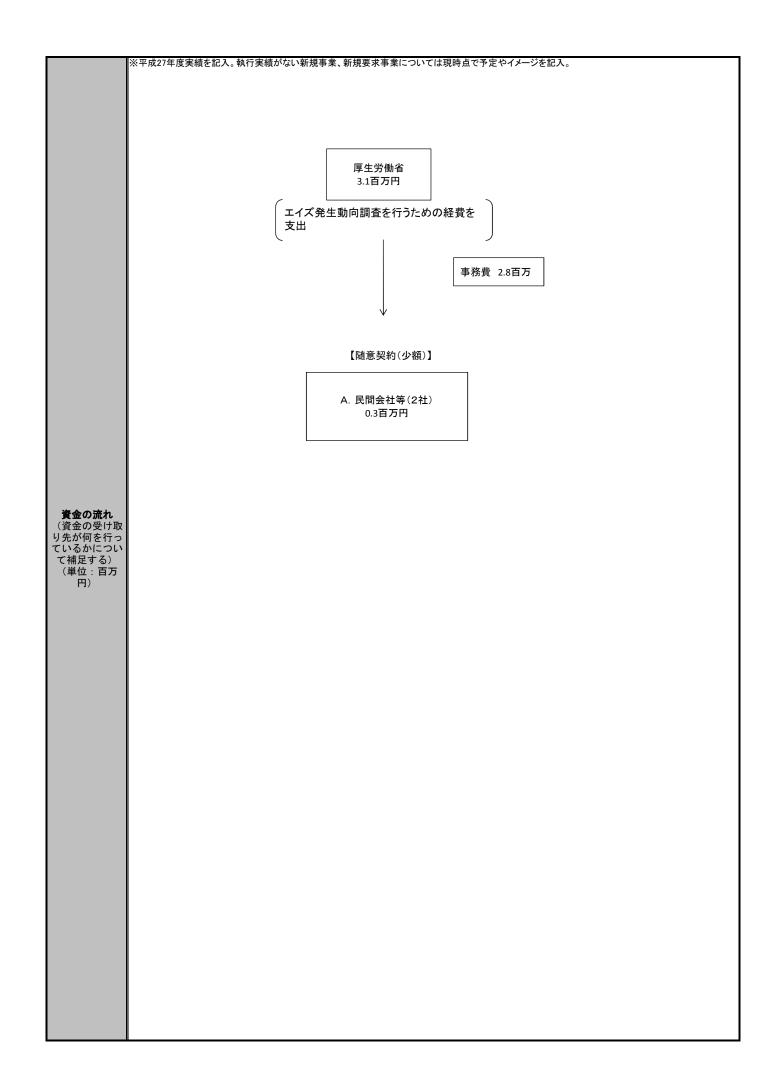
活動実績は見込みに見合ったものであるか。

整備された施設や成果物は十分に活用されているか。

の

有効性

		『業がある場合、他部局・他府 具体的な内容を各事業の右に								
		所管府省·部局名	事業番号	事業名	1					
関	厚生労働省	ú •健康局	134	エイズ予防対策事業委託	費	エイズ予防対策事業委託費については、後天性免疫不全症 候群に関する特定感染症予防指針を踏まえて厚生労働省と				
-	厚生労働省•健康局		135	エイズ対策促進事業		して取り組んでいる事業である。 」また、エイズ対策促進事業については、都道府県等における				
*						エイズ対策を支援するものであり適切な役割分担を行っている。				
点検・な	点検結果	本事業は、エイズの流行状	況を調査・分	析し、広く国民に情報提供す	することで、国	「して今後のエイズ予防対策の検討に寄与した。 目民の意識の向上、流行防止に寄与していることから、引き続 趣旨を踏まえ、適切に事業を行う必要がある。				
改善結果	改善の 方向性	引き続き、HIV・エイズの発生	生動向を把握	するためのエイズ予防指針	トを踏まえ適セ	刃に事業を行う。				
				外部有識者の	所見					
点検対	対象外									
				行政事業レビュー推進	チームの所	見				
	現状通り	HV・エイズの発生動向を把握 ⁻	するために必	要な事業であることから、引	引き続き、必要	要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。				
	·		所見を	踏まえた改善点/概算要	求における	反映状況				
	現 状 通									
	通 り									
	<u> </u>									
				備考						
_										
			関	連する過去のレビューシ	/一トの事業	番号				
平	成22年度	167	平成2	144		平成24年度 116				
平	成25年度	133	平成2	144		平成27年度 138				



費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご		A.		B.				
おいてブロックご	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)		
とに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記								
する。費目と使途								
の双方で実情が 分かるように記								
載)								
	計		0	計		0		

支出先上位10者リスト

-	٩.							
	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
	社会福祉法人日本 1 盲人職能開発セン ター	1011105000981	速記(エイズ動向委員会)	0.2	随意契約 (少額)	-	100%	-
	2 扶桑速記印刷株式 会社	9010001027784	速記(エイズ動向委員会)	0.1	随意契約 (少額)	-	100%	-

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

プロック 名	契 約 先	法 人 番 号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	_	-	-	-	-	-	-	-